

日本語教室で新年茶話会が開かれました

今年の新年茶話会がサンロード6階大会議室にて、1月15日(水)、16日(木)、18日(土)、20日(月)の各教室で行われました。学習者とボランティア講師全体で151名の参加がありました。教室は、正月飾りやお屠蘇(とそ)道具をはじめ羽子板、破魔矢(はまや)、凧、カルタなど各種のお正月グッズが展示されて新年らしさを演出。お菓子や飲みものも用意されて華やいだ雰囲気が始まりました。

幹事のリードでビンゴゲームを行い、ビンゴになった人が今年の希望や抱負を発表しました。「日本語がもっと上手になりたい」「家族が元気で過ごせますように」「国に帰りたい」「日本語能力試験に合格できますように」

などなど、それぞれの熱い胸の内を覚えた日本語で発表、みなさんの暖かい拍手が集まりました。楽しみなビンゴの景品もしっかり手にしていました。

展示されたお正月用品について、幹事が一つずつ日本の伝統・文化を交えて丁寧に説明していました。学習者のみなさんはわかってもらえたでしょうか。さらに各出身国のお正月の様子を話してもらったり、一緒に羽根つきやコマ回しなどのゲームをして楽しんだ曜日もありました。

最近はだんだん見かけなくなったお正月行事ですが、講師のみなさんもあらためて懐かしさを味わう機会となったかもしれません。



学習者は今年目標をカードに書き、ビンゴの際に発表です



教室には集められたお正月用品が並びました(上、左)